

4. 二次関数と図形(面積・長さ)関連の複合問題 【2009年度出題】

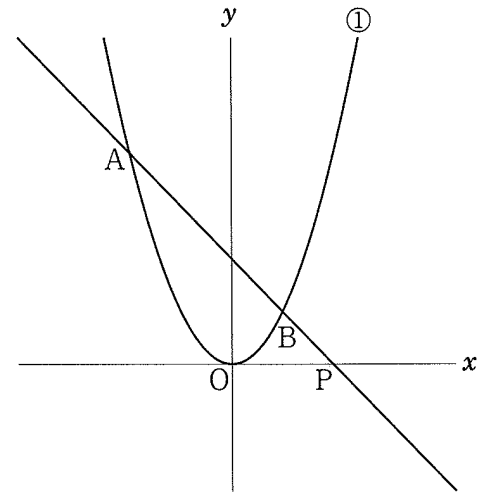
【問1】

図のように、関数 $y=ax^2$ (a は正の定数)…① のグラフ上に、2点 A, B があります。点 A の x 座標を -2 、点 B の x 座標を 1 とし、点 A, B を通る直線と x 軸との交点を P とします。点 O は原点とします。次の問いに答えなさい。

(北海道 2009 年度)

問1. 点 A の y 座標が 5 のとき、 a の値を求めなさい。

問2. $a=3$ とします。①について、 x の値が -2 から -1 まで増加するときの変化の割合を求めなさい。



問3. $a=1$ とします。①上の点で、 x 座標が点 P の x 座標に等しい点を Q とします。線分 QP 上に点 R をとり、点 R の y 座標を t とします。直線 AR が四角形 AOPQ の面積を 2 等分するとき、 t の値を求めなさい。

問1	$a=$
問2	
問3	$t=$

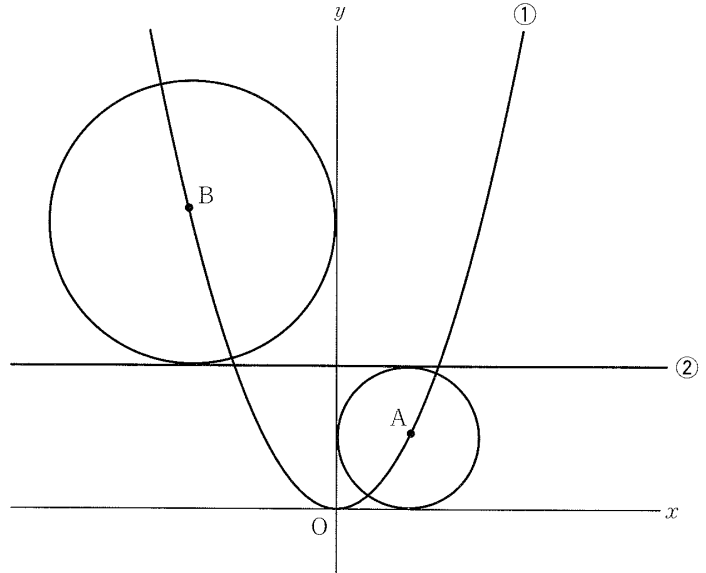
【問2】

図で、①は関数 $y=ax^2$ のグラフであり、点 $(4, 8)$ を通っている。また、②は x 軸に平行な直線である。2 つの円の中心 A, B は①上であり、円 A は x 軸、 y 軸、②に接し、円 B は y 軸と②に接している。次の問1～問3に答えなさい。ただし、座標軸の単位の長さを 1 cm とする。

(青森県 2009 年度)

問1. a の値を求めなさい。

問2. 点 A の座標を求めなさい。



問3. 線分 AB の長さを求めなさい。

問1	$a=$
問2	
問3	cm

【問3】

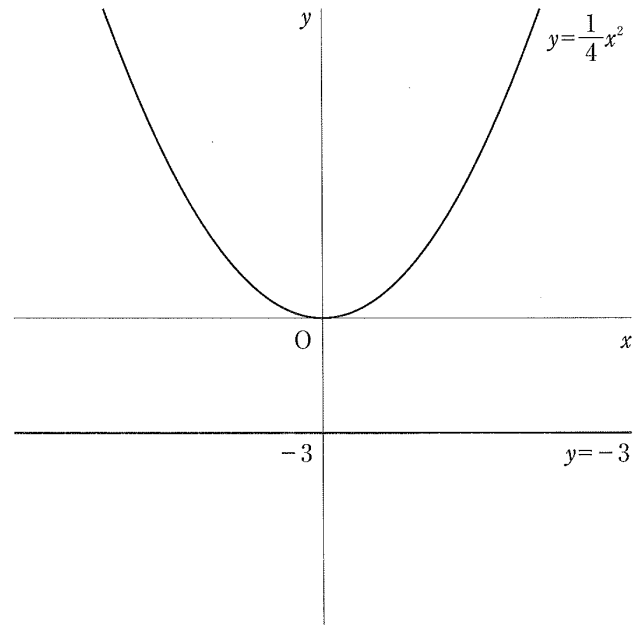
図のように、関数 $y = \frac{1}{4}x^2$ のグラフと直線 $y = -3$ があります。このとき、次の問1、問2に答えなさい。

(岩手県 2009 年度)

問1. 関数 $y = \frac{1}{4}x^2$ について、 x の変域が $-1 \leq x \leq 4$

のときの y の変域を求めなさい。

問2. 関数 $y = \frac{1}{4}x^2$ のグラフと直線 $y = -3$ 上にそれぞれ 2 点ずつ、あわせて 4 点をとります。この 4 点を結んで正方形ができるとき、その正方形の 1 辺の長さを、すべて求めなさい。

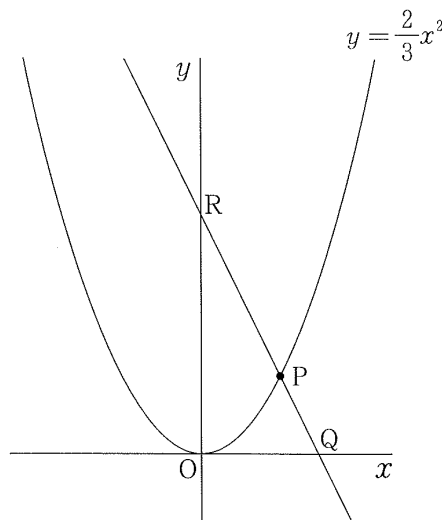


問1	
問2	

【問4】

図のように、関数 $y = \frac{2}{3}x^2$ のグラフ上に x 座標が正である点 P をとります。点 P を通り、傾きが -2 の直線と x 軸、 y 軸との交点をそれぞれ Q 、 R とし、点 R の y 座標を b とします。 $PQ:PR = 1:2$ となるとき、 b の値を求めなさい。

(宮城県 2009 年度)



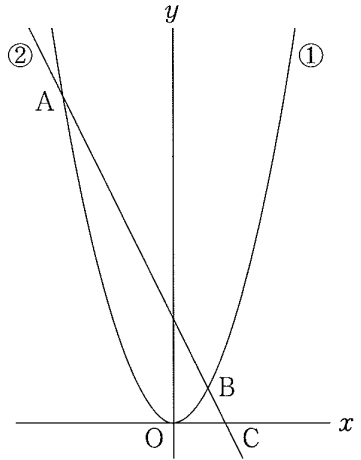
【問5】

図において、①は関数 $y = \frac{1}{2}x^2$ のグラフ、②は①のグラフ上の2点A、Bを通る直線であり、点Aの x 座標は -6 、点Bの x 座標は 2 である。また、直線②と x 軸との交点をCとする。このとき、次の問いに答えなさい。

(山形県 2009 年度)

(1) 関数 $y = \frac{1}{2}x^2$ について、 x の変域が $-6 \leq x \leq 2$ のときの y の変域を求めなさい。

(2) 直線②の式を求めなさい。



(3) ①のグラフ上に、 x 座標が正である点Dをとる。 $\triangle OCD$ の面積が 12 であるとき、点Dの x 座標を求めなさい。

(1)	
(2)	
(3)	

【問6】

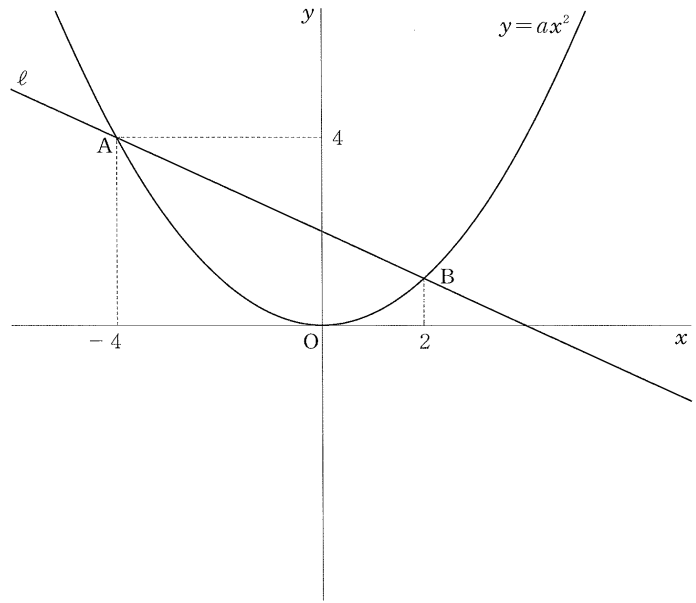
図のように、関数 $y=ax^2$ のグラフと直線 ℓ があり、2点 A, B で交わっている。A の座標は $(-4, 4)$ で、B の x 座標は 2 である。このとき、次の問1～問3に答えなさい。

(福島県 2009 年度)

問1. a の値を求めなさい。

問2. 直線 ℓ の式を求めなさい。

問3. ℓ が x 軸, y 軸と交わる点をそれぞれ C, D とする。また, y 軸上で, D より下側に点 P をとり, その y 座標を t とする。△APB の面積と△OPC の面積の比が 5:2 となる t の値をすべて求めなさい。



問1	
問2	
問3	

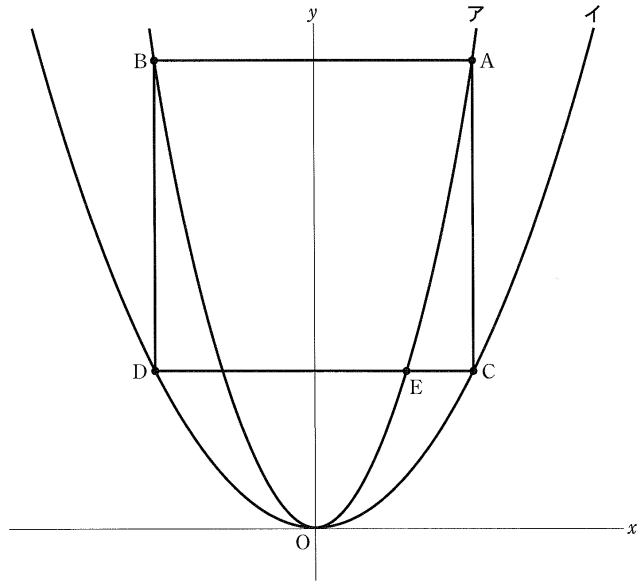
【問7】

図において、曲線アは関数 $y=x^2$ のグラフであり、曲線イは関数 $y=ax^2$ のグラフである。曲線ア上の点で y 座標が 9 である点のうち、 x 座標が正である点を A、負である点を B とする。さらに、曲線イ上の点で、 x 座標が点 A、B と同じ点をそれぞれ C、D とし、直線 CD と曲線アの交点のうち、 x 座標が正である点を E とする。このとき、次の問1、問2に答えなさい。ただし、 $0 < a < 1$ で、O は原点とする。

(茨城県 2009 年度)

問1. $a = \frac{4}{9}$ のとき、点 E の座標を求めなさい。

問2. $DE:EC = 3:1$ のとき、 a の値を求めなさい。



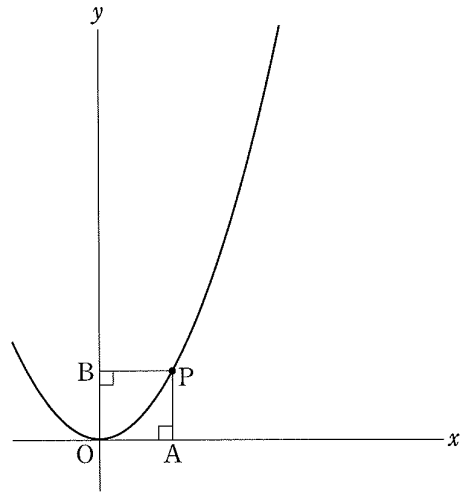
問1	(,)
問2	$a =$

【問8】

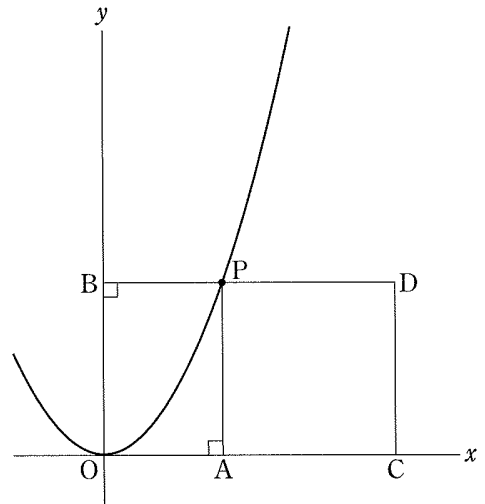
図で、曲線は関数 $y = \frac{1}{2}x^2$ のグラフです。この曲線上に x 座標が正である点 P をとります。点 P から x 軸、 y 軸に垂線をひき、それぞれの交点を A 、 B とします。このとき、次の各問に答えなさい。

(埼玉県 2009 年度)

問1. 四角形 $PBOA$ が正方形となるとき、点 P の座標を求めなさい。



問2. 図のように、長方形 $PBOA$ の右側に、線分 PA を1辺とする正方形 $PACD$ をつくり、この正方形 $PACD$ の面積が、長方形 $PBOA$ の面積の2倍となるようにします。このとき、点 B を通り、正方形 $PACD$ の面積を2等分する直線の式を求めなさい。



問1	(,)
問2	$y =$

【問9】

図1で、点Oは原点、曲線 ℓ は関数 $y = \frac{1}{4}x^2$ のグラフを表している。点A、点Bはともに曲線 ℓ 上にあり、座標はそれぞれ $(-6, 9)$ 、 $(6, 9)$ である。点Aと点Bを結ぶ。曲線 ℓ 上にあり、 x 座標が -6 より大きく 6 より小さい数である点をPとする。点Pを通り y 軸に平行な直線を引き、線分ABとの交点をQとする。座標軸の1目盛りを1cmとして、次の各問に答えよ。

(東京都 2009 年度)

問1. 点Pの x 座標を a 、線分PQの長さを b cmとする。 a のとり値の範囲が $-4 \leq a \leq 3$ のとき、 b のとり値の範囲を不等号を使って、 $\square \leq b \leq \square$ で表せ。

問2. 図2は、図1において、点Pの x 座標が正の数するとき、点Aと点Pを結び、線分APと y 軸との交点をRとし、点Qと点R、点Bと点Pをそれぞれ結んだ場合を表している。次の(1)、(2)に答えよ。

(1) 点Rの座標が $(0, 1)$ のとき、2点A、Pを通る直線の式を求めよ。

(2) $PQ=AQ$ となるとき、 $\triangle RPQ$ の面積は、 $\triangle PBA$ の面積の何分のいくつか。

図1

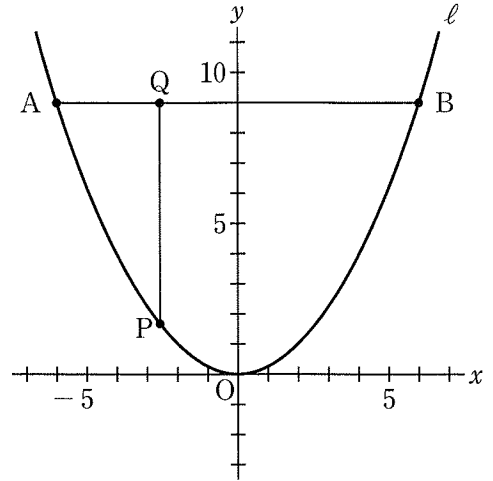
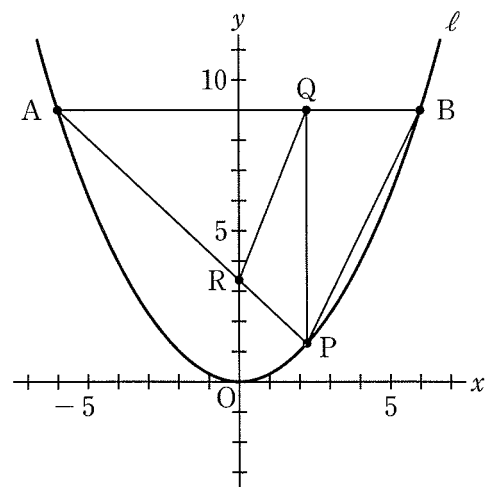


図2



問1	$\leq b \leq$	
問2	(1)	$y =$
	(2)	

【問 10】

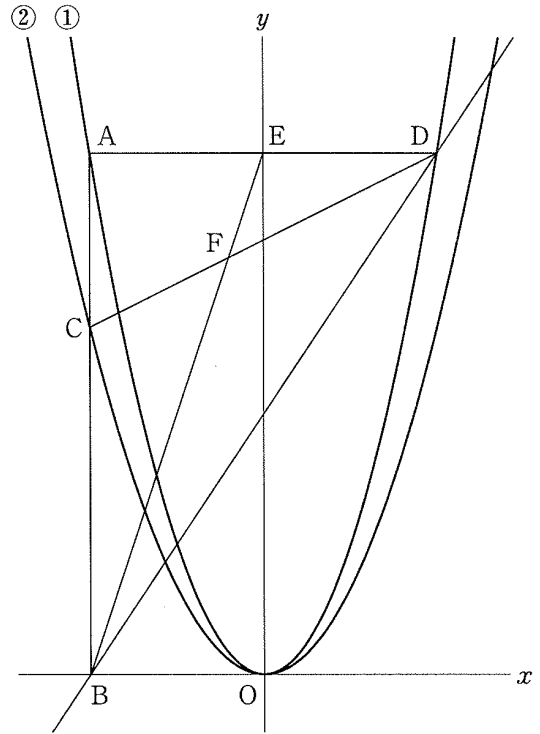
図において、曲線①は関数 $y=x^2$ のグラフであり、曲線②は関数 $y=ax^2$ のグラフである。点 A は曲線①上の点で、その x 座標は -3 である。点 B は x 軸上の点で、線分 AB は y 軸に平行である。点 C は線分 AB と曲線②との交点で、 $AC:CB=1:2$ である。また、点 D は曲線①上の点で、線分 AD は x 軸に平行である。原点を O とするとき、次の問いに答えなさい。

(神奈川県 2009 年度)

問1. 曲線②の式 $y=ax^2$ の a の値を求めなさい。

問2. 直線 BD の式を $y=mx+n$ とするとき、 m, n の値を求めなさい。

問3. 点 E は線分 AD と y 軸との交点である。線分 BE と線分 CD との交点を F とするとき、線分 CF と線分 FD の長さの比を最も簡単な整数の比で表しなさい。



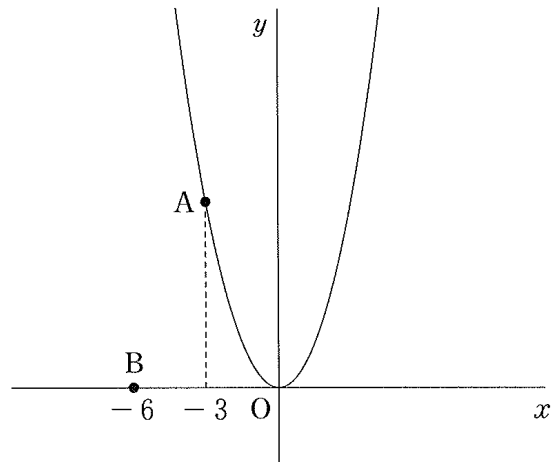
問1	$a=$
問2	$m=$, $n=$
問3	$CF:FD =$

【問 11】

図は、関数 $y=x^2$ のグラフである。このグラフ上に点 A があり、 x 座標は -3 である。また、 x 軸上に点 B $(-6, 0)$ がある。このとき、次の問いに答えなさい。

(富山県 2009 年度)

- (1) x 座標が 4 である点 C を $y=x^2$ のグラフ上にとる。このとき、 $\triangle OAB$ と $\triangle OCB$ の面積の比を求めなさい。



- (2) $\triangle OPB$ の面積が、 $\triangle OAB$ の面積の 2 倍になるような点 P を $y=x^2$ のグラフ上にとる。このとき、P の x 座標をすべて求めなさい。

(1)	:
(2)	

【問 12】

図 1 のように、関数 $y = \frac{1}{4}x^2$ のグラフ上に 2 点 A (2, 1), B (6, 9) がある。点 A, B から x 軸に垂線をひき、 x 軸との交点をそれぞれ C, D とし、点 B から y 軸に垂線をひき、 y 軸との交点を E とする。また、点 P はグラフ上を A から B まで動くものとする。このとき、次の問 1～問 3 に答えなさい。ただし、円周率は π とする。

(石川県 2009 年度)

問 1. 2 点 A, B を通る直線の式を求めなさい。

問 2. 図 1 の $\triangle AOC$ を、図 2 のように、原点 O を中心として矢印の方向に 1 回転させるとき、線分 AC が通る部分の面積を求めなさい。なお、途中の計算も書くこと。

問 3. 点 P の x 座標を t とする。 $\triangle PBE$ の面積と $\triangle PDB$ の面積の比が 3:2 のとき、 t の値を求めなさい。なお、途中の計算も書くこと。

図 1

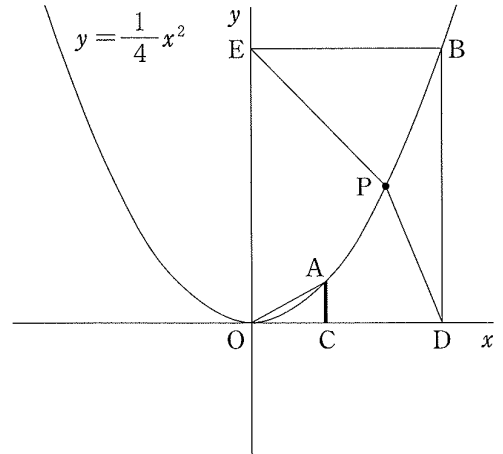
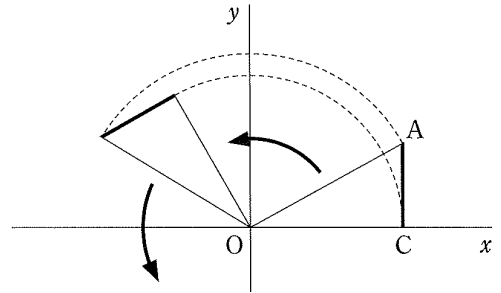


図 2



問1	
問2	途中の計算 答
問3	途中の計算 答

【問 13】

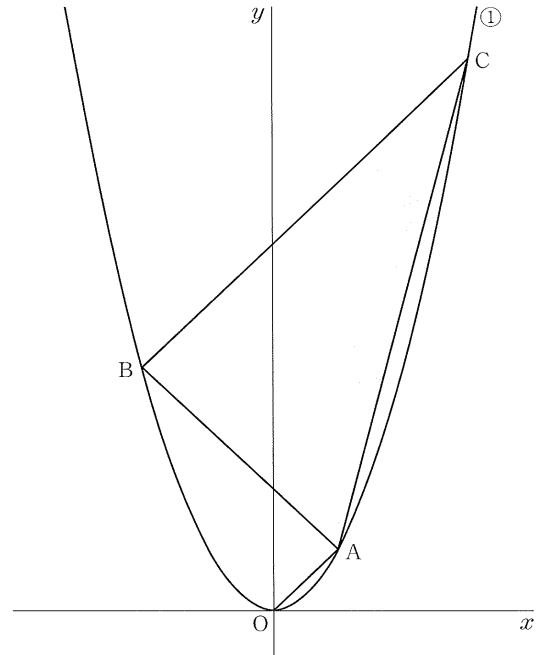
図において、①は関数 $y=x^2$ のグラフであり、点 A, B, C は①上の点で、 x 座標はそれぞれ 1, -2, 3 である。このとき、次の問1～問4に答えなさい。

(山梨県 2009 年度)

問1. 線分 OA の傾きを求めなさい。

問2. 関数 $y=x^2$ について、 x が -2 から 3 まで増加するときの変化の割合を求めなさい。

問3. 直線 BC の式を求めなさい。



問4. $\triangle ABC$ の面積を求めなさい。

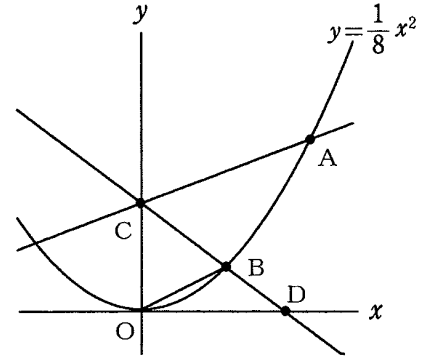
問1	
問2	
問3	
問4	

【問 15】

図で、 O は原点、 A, B は関数 $y = \frac{1}{8}x^2$ のグラフ上の点、 C は y 軸上の点、 D は直線 BC と x 軸との交点である。点 A の x 座標が 8、点 C の y 座標が 5、 $\triangle COB$ の面積が $\triangle BOD$ の面積の $\frac{3}{2}$ 倍であるとき、次の(1)、(2)の問いに答えよ。ただし、点 B の x 座標は正とする。

(愛知県A 2009 年度)

(1) 直線 AC の式を求めよ。



(2) 点 D の座標を求めよ。

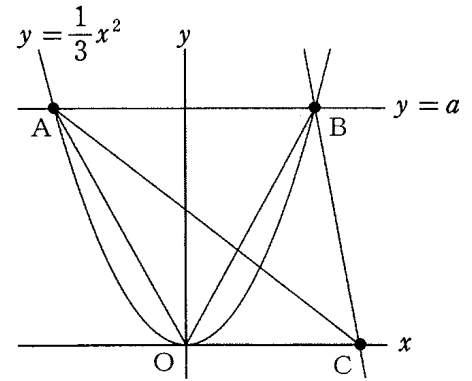
(1)	$y =$
(2)	(,)

【問 16】

図で、 O は原点、 A, B は関数 $y = \frac{1}{3}x^2$ のグラフと直線 $y = a$ (a は定数, $a > 0$) との交点、 C は x 軸上の点である。点 C の x 座標が 8 であるとき、次の(1), (2)の問いに答えよ。ただし、点 A の x 座標は負、点 B の x 座標は正とする。

(愛知県B 2009 年度)

(1) $a = 12$ のとき、直線 BC の式を求めよ。



(2) $\triangle BAC$ の面積と $\triangle BOC$ の面積が等しくなるときの a の値を求めよ。

(1)	$y =$
(2)	$a =$

【問 17】

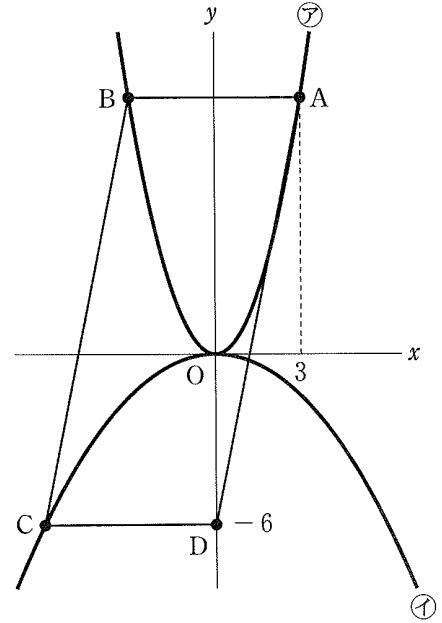
図のように、関数 $y=x^2 \cdots \textcircled{7}$ のグラフ上に 2 点 A, B があり、線分 AB は x 軸に平行である。関数 $y=ax^2 \cdots \textcircled{8}$ のグラフ上に点 C, y 軸上に点 D を四角形 ABCD が平行四辺形となるようにとる。点 A の x 座標が 3, 点 D の y 座標が -6 のとき、次の各問いに答えなさい。

(三重県 2009 年度)

(1) 点 B の座標を求めなさい。

(2) 2 点 B, D を通る直線の式を求めなさい。

(3) 関数 $\textcircled{8}$ について、 a の値を求めなさい。



(1)	B (,)
(2)	$y=$
(3)	$a=$

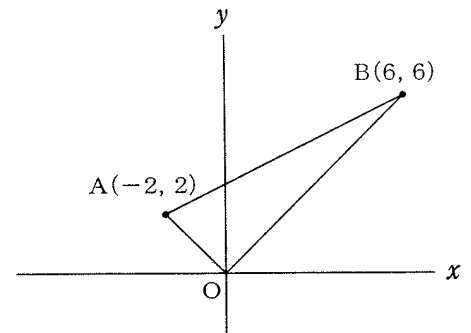
【問 18】

図1のように、座標平面上に2点 $A(-2, 2)$, $B(6, 6)$ をとり、 $\triangle OAB$ をつくる。次の(1), (2)に答えなさい。

(滋賀県 2009 年度)

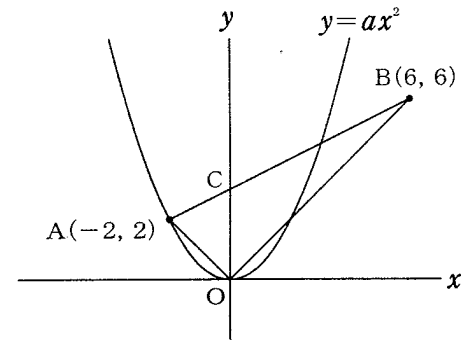
- (1) さいころを2回投げ、1回目に出た目の数を x , 2回目に出た目の数を y として点 $P(x, y)$ をとる。このとき、点 P が $\triangle OAB$ の周上にある確率を求めなさい。ただし、さいころの1から6のどの目が出ることも同様に確からしいとする。

図1



- (2) 図2のように、直線 AB と y 軸との交点を C とし、点 A を通る $y = ax^2$ のグラフをかく。このグラフ上に $\triangle OAB = \triangle OCQ$ となる点 Q をとるとき、点 Q の座標をすべて求めなさい。

図2



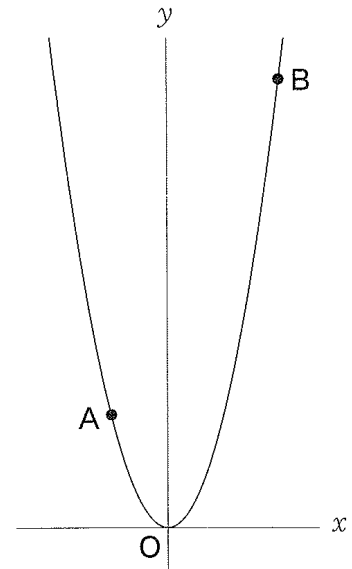
(1)	
(2)	

【問 19】

図のように、関数 $y = \frac{1}{2}x^2$ のグラフ上に 2 点 A, B がある。点 A, B の x 座標はそれぞれ $-4, 8$ である。このとき、次の問1, 問2に答えよ。

(京都府 2009 年度)

問1. 関数 $y = \frac{1}{2}x^2$ について、 x の変域が $-4 \leq x \leq 8$ のとき、 y の変域を求めよ。



問2. 点 A を通り、 $\triangle OAB$ の面積を 2 等分する直線の式を求めよ。

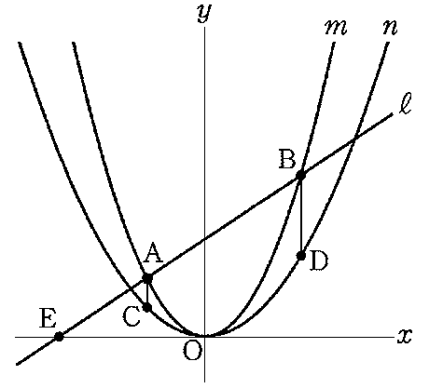
問1	$\leq y \leq$
問2	$y =$

【問 20】

図において、 m は $y=ax^2$ (a は正の定数) のグラフを表し、 n は $y=bx^2$ (b は正の定数) のグラフを表す。 $a > b$ である。 A, B は m 上の点であり、その x 座標はそれぞれ $-3, 5$ である。 C, D は n 上の点であり、 C の x 座標は A の x 座標と等しく、 D の x 座標は B の x 座標と等しい。 A と C, B と D とをそれぞれ結ぶ。 ℓ は 2 点 A, B を通る直線である。 E は ℓ と x 軸との交点である。

(大阪府 後期 2009 年度)

(1) 線分 BD の長さは線分 AC の長さの何倍ですか。求め方も書くこと。必要に応じて解答欄の図を用いてもよい。



(2) E の x 座標を求めなさい。

(1)	求め方	
	答 倍	
(2)		

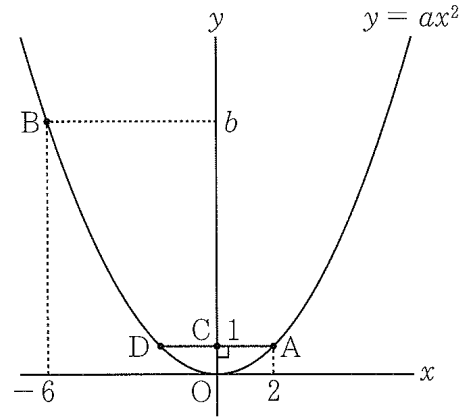
【問 21】

図のように、関数 $y=ax^2$ のグラフ上に 2 点 A (2, 1), B (-6, b) があり、点 A から y 軸に垂線 AC をひく。また、AC の延長とこのグラフとの交点を D とする。次の問いに答えなさい。ただし、座標軸の単位の長さは 1 cm とする。

(兵庫県 2009 年度)

問1. a, b の値を求めなさい。

問2. $\triangle ABC$ の面積を求めなさい。



問3. この関数のグラフ上で、点 A と点 B の間に点 P をとり、 $\triangle ABC$ の面積と $\triangle APD$ の面積が等しくなるようにする。

このとき、点 P の x 座標を求めなさい。

問1	$a =$
	$b =$
問2	cm^2
問3	

【問 22】

図で、放物線は関数 $y = \frac{1}{4}x^2$ のグラフであり、点 O は原点である。点 A は放物線上の点であり、その座標は $(6, 9)$ である。点 P は放物線上を動く点であり、その x 座標は負の数である。また、四角形 $OAQP$ が線分 OA , OP を 2 辺とする平行四辺形となるように点 Q をとる。各問いに答えよ。

(奈良県 2009 年度)

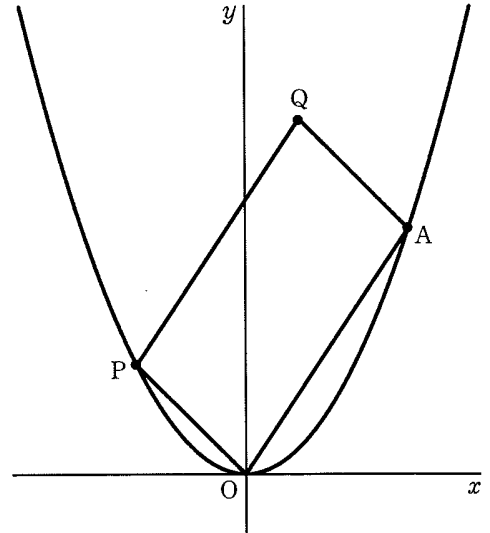
問1. 関数 $y = \frac{1}{4}x^2$ について、 x の変域が $-1 \leq x \leq 3$ のときの y の変域を求めよ。

問2. 点 Q が y 軸上にあるとき、点 P の座標を求めよ。

問3. 点 P の座標が $(-4, 4)$ のとき、次の(1), (2)の問いに答えよ。

(1) 2 点 A, P を通る直線の式を求めよ。

(2) x 軸上に点 R をとる。 $\triangle OAR$ の面積と $\triangle OAQ$ の面積が等しくなるとき、点 R の x 座標をすべて求めよ。



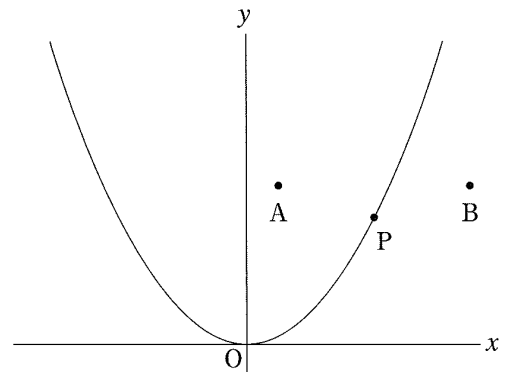
問1		
問2	(,)	
問3	(1)	
	(2)	

【問 23】

図のように、関数 $y = \frac{1}{4}x^2$ のグラフがある。また、点 A (1, 5), B (7, 5) がある。点 P は、 $y = \frac{1}{4}x^2$ のグラフ上にあるものとする。このとき、次の(1), (2)に答えなさい。

(和歌山県 2009 年度)

(1) P の x 座標が 4 のとき、 y 座標を求めなさい。



(2) $\triangle PAB$ の面積が 12 となる P の座標をすべて求めなさい。

(1)	
(2)	

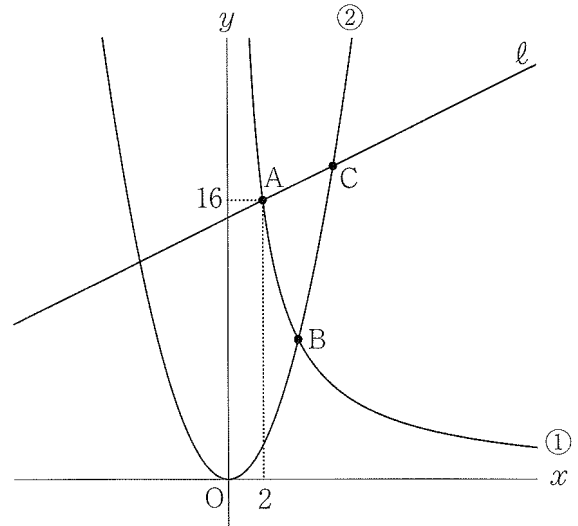
【問 24】

図 I のように関数 $y = \frac{a}{x}$ ($x > 0$) …①, 関数 $y = bx^2$ …②のグラフと, これらと交わる直線 l がある。①のグラフと直線 l との交点は点 A (2, 16) であり, ①のグラフと②のグラフの交点 B の x 座標は 4 である。また, ②のグラフと直線 l との交点のうち, y 軸より右側にある点 C の x 座標は 6 である。このとき, 次の各問いに答えなさい。

(鳥取県 2009 年度)

問1. a, b の値を求めなさい。

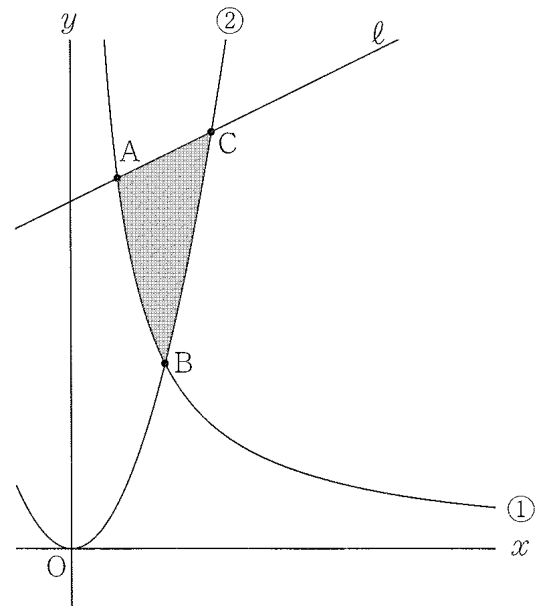
図 I



問2. 直線 l の方程式を求めなさい。

問3. $\triangle ABC$ の面積を求めなさい。

図 II



問4. ①, ②のグラフおよび直線 l で囲まれる部分のうち, 図 II に示す色のついた部分にあり, x 座標, y 座標ともに整数である点の個数を求めなさい。ただし, ①, ②のグラフおよび直線 l 上の点は含まないものとする。

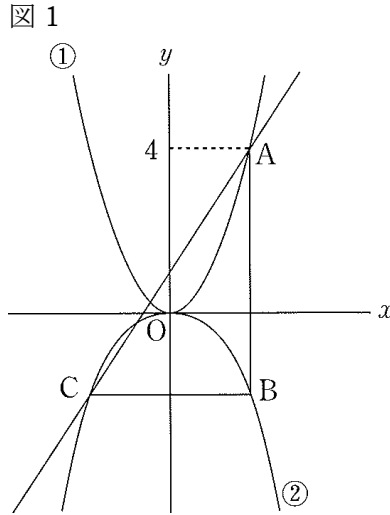
問1	$a =$
	$b =$
問2	
問3	
問4	個

【問 25】

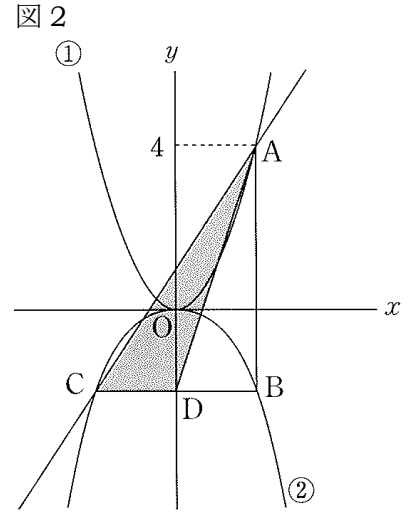
図 1 のように、2 つの関数 $y=x^2$ …①と $y=-\frac{1}{2}x^2$ …②のグラフがある。①のグラフの上の点で、 y 座標は 4、 x 座標が正である点を A とする。点 A を通って y 軸に平行な直線と②のグラフの交点を B、点 B を通って x 軸に平行な直線と②のグラフの交点のうち、B と異なる点を C とする。次の(1)～(3)に答えなさい。

(島根県 2009 年度)

(1) 点 A の x 座標を求めなさい。



(2) 直線 AC の式を求めなさい。



(3) 図 2 のように、直線 BC と y 軸との交点を D とする。三角形 ACD を直線 AB を軸として 1 回転してできる立体の体積を求めなさい。

(1)	
(2)	
(3)	

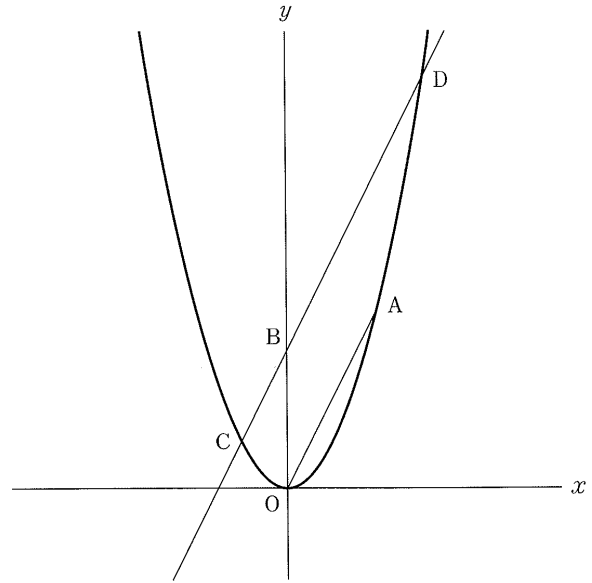
【問 26】

図のように、関数 $y=x^2$ のグラフ上に点 A (2, 4), y 軸上に点 B (0, a) があります。点 B を通り OA に平行な直線と、関数 $y=x^2$ のグラフとの 2 つの交点のうち、 x 座標が小さい方を C, 大きい方を D とします。ただし、 $a>0$ とします。これについて、次の問1～問3に答えなさい。

(広島県 2009 年度)

問1. $a=5$ のとき、 $\triangle ACO$ の面積を求めなさい。

問2. 四角形 ABCO が平行四辺形となるとき、 a の値を求めなさい。



問3. 点 D の y 座標が点 C の y 座標の 16 倍となるとき点 C の x 座標を求めなさい。

問1	
問2	
問3	

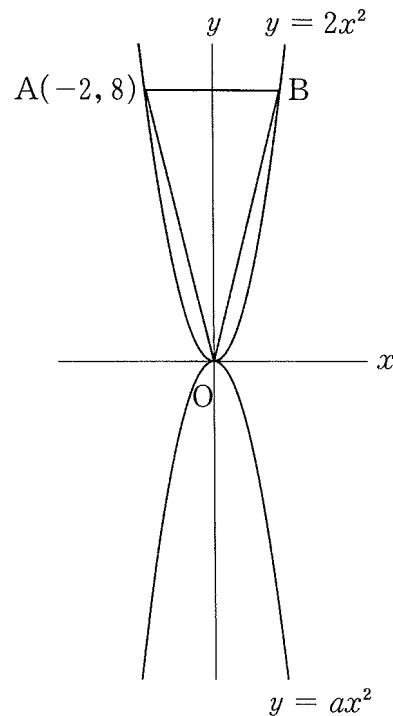
【問 27】

図は、関数 $y=2x^2$ のグラフと、関数 $y=ax^2$ のグラフを同じ座標軸を使ってかいたものであり、2つのグラフは x 軸について対称である。関数 $y=2x^2$ のグラフ上には、2点 $A(-2, 8)$, B があり、線分 AB は x 軸に平行である。次の問1, 問2に答えなさい。

(山口県 2009 年度)

問1. a の値を求めなさい。

問2. 原点 O と2点 A, B を頂点とする $\triangle OAB$ の面積を求めなさい。



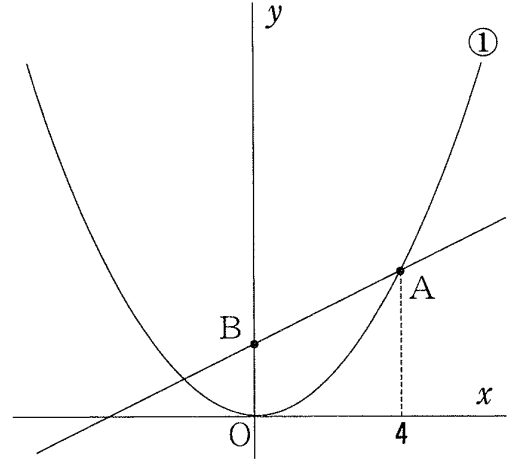
問1	$a =$
問2	

【問 28】

図で、点 O は原点であり、放物線①は関数 $y = \frac{1}{4}x^2$ のグラフである。点 A は放物線①上の点で、その x 座標は 4 である。点 A を通り、傾きが $\frac{1}{2}$ の直線と y 軸との交点を B とする。これについて、次の(1)、(2)の問いに答えよ。

(香川県 2009 年度)

- (1) 関数 $y = \frac{1}{4}x^2$ について、 x の値が 2 から 6 まで増加するときの変化の割合を求めよ。



- (2) y 軸上に、 y 座標が正の数である点 P をとる。点 O と点 A、点 P と点 A をそれぞれ結ぶ。△PAB の面積が、△OAB の面積の 2 倍であるとき、点 P の座標を求めよ。

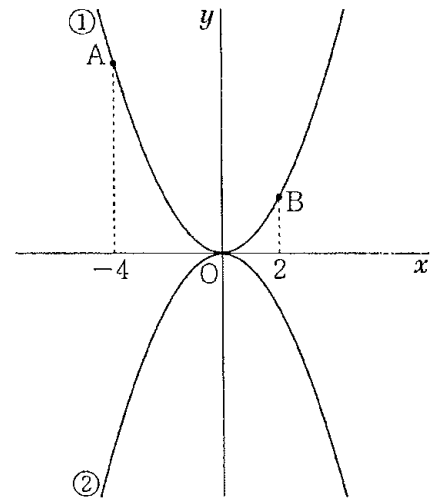
(1)	
(2)	点 P の座標 (,)

【問 29】

図において、①は $y = \frac{1}{2}x^2$ 、②は、 $y = -\frac{1}{2}x^2$ のグラフである。点 A、B は①のグラフ上にあり、 x 座標はそれぞれ -4 、 2 である。このとき、次の問1～問3に答えなさい。

(高知県 2009 年度)

問1. 点 A の y 座標を求めよ。



問2. 三角形 OAB の面積を求めよ。

問3. ①のグラフ上に点 P、②のグラフ上に点 Q をとる。P、Q の x 座標が等しく、線分 PQ の長さが 9 のとき、P の x 座標をすべて求めよ。

問1	
問2	
問3	

【問 30】

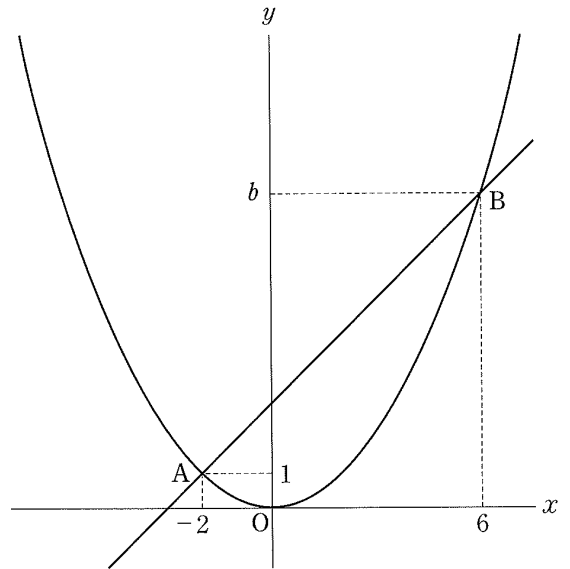
図のように、原点を O とし、関数 $y=ax^2$ のグラフ上に 2 点 $A(-2, 1)$, $B(6, b)$ がある。このとき、次の問1～問5に答えなさい。

(佐賀県 後期 2009 年度)

問1. a, b の値を求めなさい。

問2. 2 点 A, B を通る直線の式を求めなさい。

問3. $\triangle OAB$ の面積を求めなさい。



問4. 線分 AB 上に、 $OH \perp AB$ となるように点 H をとるとき、 OH の長さを求めなさい。

問5. 点 B を通り、 x 軸に平行な直線上に点 P をとり、 $\triangle PAB$ の面積が $\triangle OAB$ の面積と等しくなるようにする。このとき、点 P の x 座標を求めなさい。ただし、点 P の x 座標は 6 より大きいものとする。

問1	$a= \quad , b=$
問2	
問3	
問4	
問5	

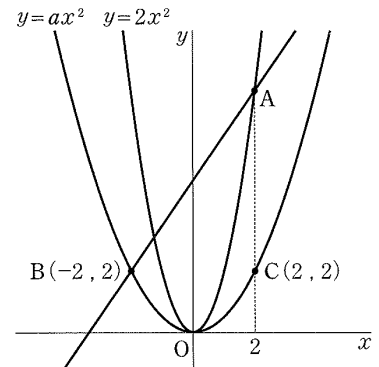
【問 31】

図 1～図 3 のように、関数 $y=2x^2$ のグラフ上に x 座標が 2 である点 A があり、関数 $y=ax^2$ のグラフ上に 2 点 B $(-2, 2)$, C $(2, 2)$ がある。このとき、次の問いに答えなさい。ただし、原点を O とする。

(長崎県 2009 年度)

問1. 点 A の y 座標を求めよ。

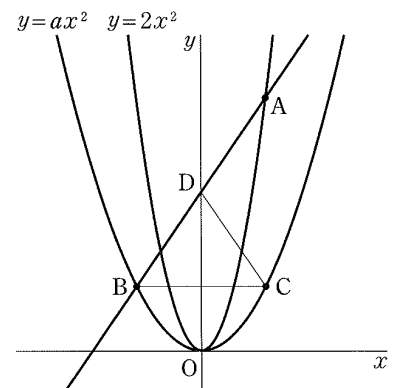
図 1



問2. a の値を求めよ。

問3. 直線 AB の式を求めよ。

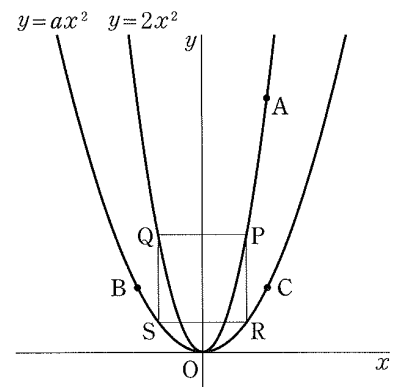
図 2



問4. 図 2 のように、直線 AB と y 軸の交点を D とする。このとき、三角形 DBC の面積を求めよ。

問5. 図 3 のように、関数 $y=2x^2$ のグラフ上に y 座標が等しい 2 点 P, Q があり、関数 $y=ax^2$ のグラフ上に y 座標が等しい 2 点 R, S がある。点 P の座標を $(t, 2t^2)$ とするとき、四角形 PQSR が正方形となるような t の値を求めよ。ただし、 $t > 0$ とする。

図 3



問1	
問2	$a =$
問3	$y =$
問4	
問5	$t =$

【問 32】

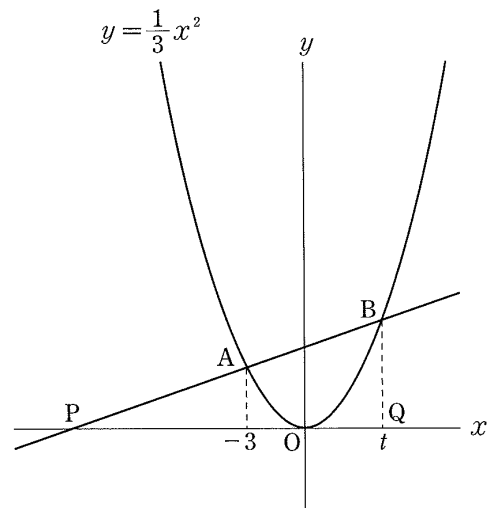
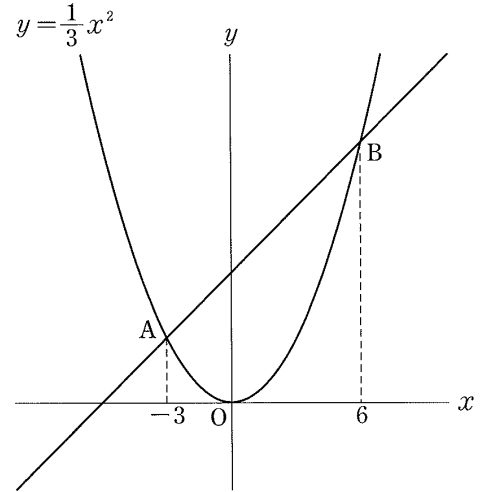
図で、2点 A, B は関数 $y = \frac{1}{3}x^2$ のグラフ上の点で、点 A の x 座標は -3 である。また、直線 AB の傾きは正の数である。次の問1～問3に答えなさい。

(大分県 2009 年度)

問1. 関数 $y = \frac{1}{3}x^2$ について、 x の値が 1 から 5 まで増加するときの変化の割合を求めなさい。

問2. 図のように、点 B の x 座標が 6 のとき、直線 AB の式を求めなさい。

問3. 図のように、直線 AB と x 軸との交点を P、点 B から x 軸にひいた垂線と x 軸との交点を Q とする。PQ = 3BQ であるとき、点 Q の x 座標を t として、 t の値を求めなさい。



問1	
問2	
問3	$t =$

【問 33】

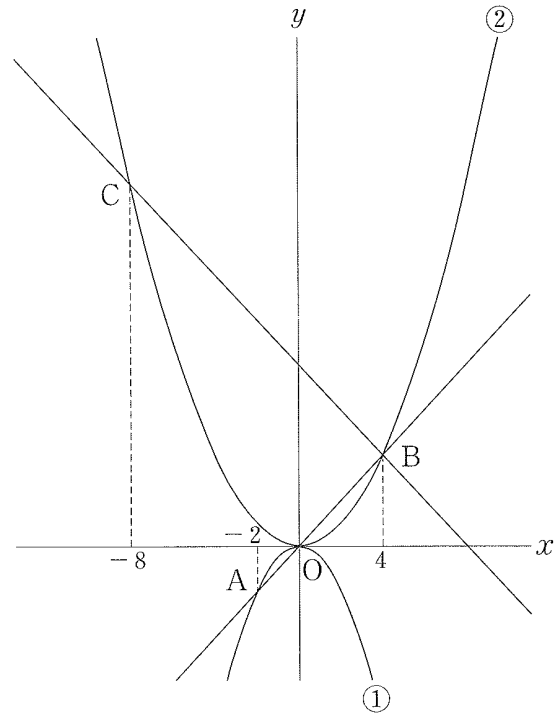
図のように、2つの関数 $y = -\frac{1}{2}x^2$ …①, $y = ax^2$ (a は定数) …②のグラフがある。点 A は関数①のグラフ上にあり、 A の x 座標は -2 である。2点 B, C は関数②のグラフ上にあり、 B の x 座標は 4 , C の x 座標は -8 である。また、直線 AB は原点 O を通る。このとき、次の各問いに答えなさい。

(熊本県 2009 年度)

問1. a の値を求めなさい。

問2. 直線 BC の式を求めなさい。

問3. 原点 O を通り、 $\triangle ABC$ の面積を2等分する直線の式を求めなさい。



問1	$a =$
問2	$y =$
問3	$y =$

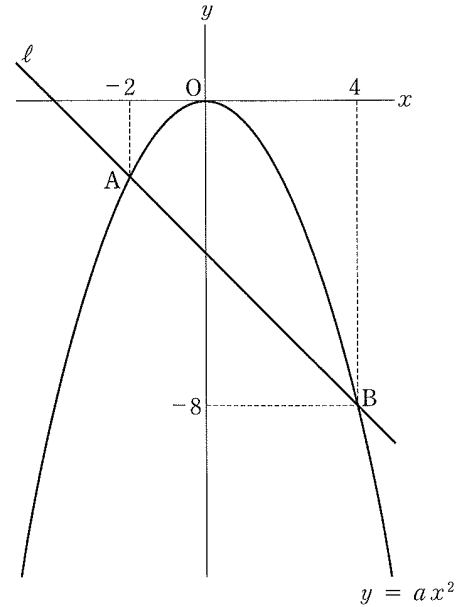
【問 34】

図 I のように、関数 $y = ax^2$ のグラフと直線 ℓ が、2 点 A, B で交わり、点 A の x 座標は -2 、点 B の座標は $(4, -8)$ である。このとき、次の問1～問4に答えなさい。

(宮崎県 2009 年度)

問1. a の値を求めなさい。

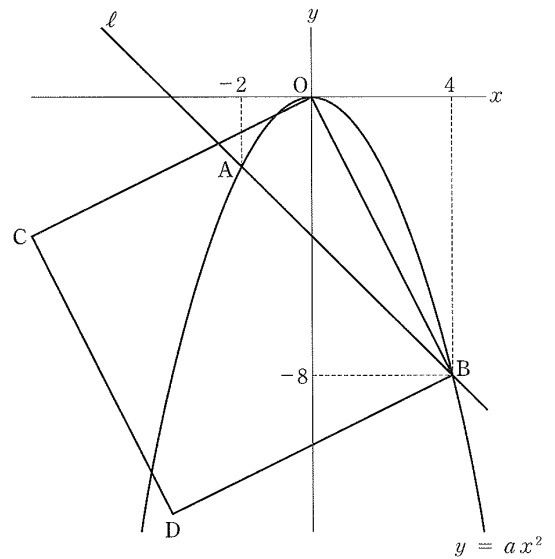
図 I



問2. 直線 ℓ と y 軸との交点の座標を求めなさい。

問3. $\triangle OAB$ の面積を求めなさい。

図 II



問4. 図 II は、図 I において、線分 OB を 1 辺とする正方形 $OCDB$ をかいたものである。このとき、 $\triangle ACD$ の面積を求めなさい。

問1	$a =$
問2	(,)
問3	
問4	

【問 35】

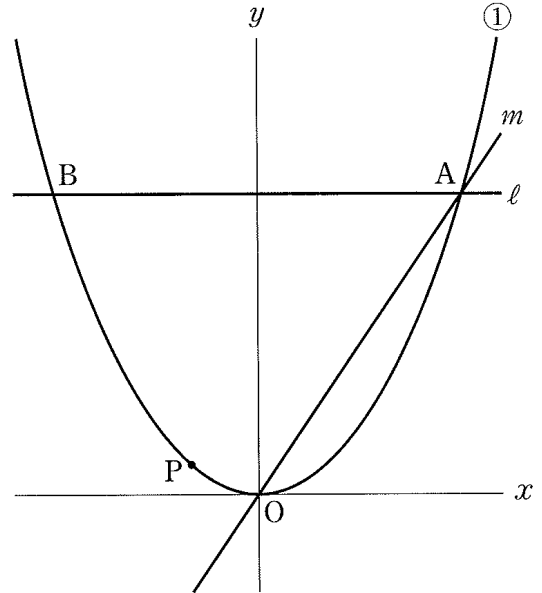
図は、点 P (−2, 1) を通る関数 $y=ax^2\cdots$ ① のグラフと、 x 軸に平行な直線 ℓ を示したものであり、①のグラフと直線 ℓ は 2 点 A, B で交わっている。ただし、点 A の x 座標は正とする。また、線分 AB の長さを 12 cm, 原点 O と点 A を通る直線を m とする。このとき、次の問1～問4に答えなさい。なお、座標の 1 目もりは 1 cm とする。

(鹿児島県 2009 年度)

問1. a の値を求めよ。

問2. 直線 m の式を求めよ。

問3. 四角形 OABP の面積は何 cm^2 か。



問4. 点 P を通り、直線 m に平行な直線と直線 ℓ との交点を Q とする。直線 m 上に点 R をとり、 $\triangle PAB$ と $\triangle RQB$ の面積が等しくなるようにする。このとき、点 R の座標を求めよ。ただし、点 R の x 座標は、点 A の x 座標より小さいものとする。

問1	$a =$
問2	
問3	cm^2
問4	(,)

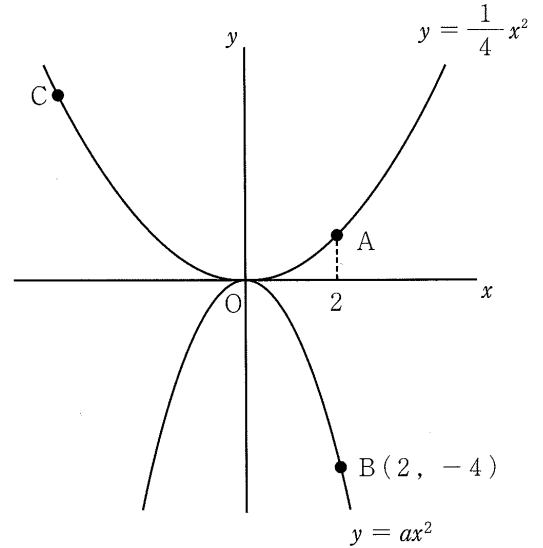
【問 36】

図のように、関数 $y = \frac{1}{4}x^2$ のグラフ上に点 A をとり、関数 $y = ax^2$ のグラフ上に点 B をとる。点 A の x 座標は 2 であり、点 B の座標は $(2, -4)$ である。また、点 C は関数 $y = \frac{1}{4}x^2$ のグラフ上の点であり、 x 座標は 2 より小さいとする。このとき、次の問いに答えなさい。

(沖縄県 2009 年度)

問1. a の値を求めなさい。

問2. 関数 $y = \frac{1}{4}x^2$ について、 x の値が 2 から 4 まで増加するときの変化の割合を求めなさい。



問3. $\triangle ABC$ の面積が 15 のとき、点 C の座標を求めなさい。

問1	$a =$
問2	
問3	C (,)